

# 漁場環境保全調査

## 江津・浜田地先

岩本宗昭・日野佳明・井岡 久

漁場環境の悪化が予想される水域について、その現状を把握し汚染の進行を防止するための調査である。58年度においては益田地先と江津地先について調査を実施した。

### 実施概要

調査定点：益田地先 20点（図1） 江津地先 20点（図2）

調査項目：水温、透明度、濁度、浮遊物質（SS）、pH、溶存酸素（D.O）、COD、栄養塩類（ $\text{Po}_4 - \text{P}$ 、 $\text{SiO}_2 - \text{Si}$ 、 $\text{NH}_4 - \text{N}$ ）

調査水層：1、5、10 mおよび底層

調査日時：益田地先 昭和58年8月9日（上潮時） 江津地先 8月8日（上潮時）

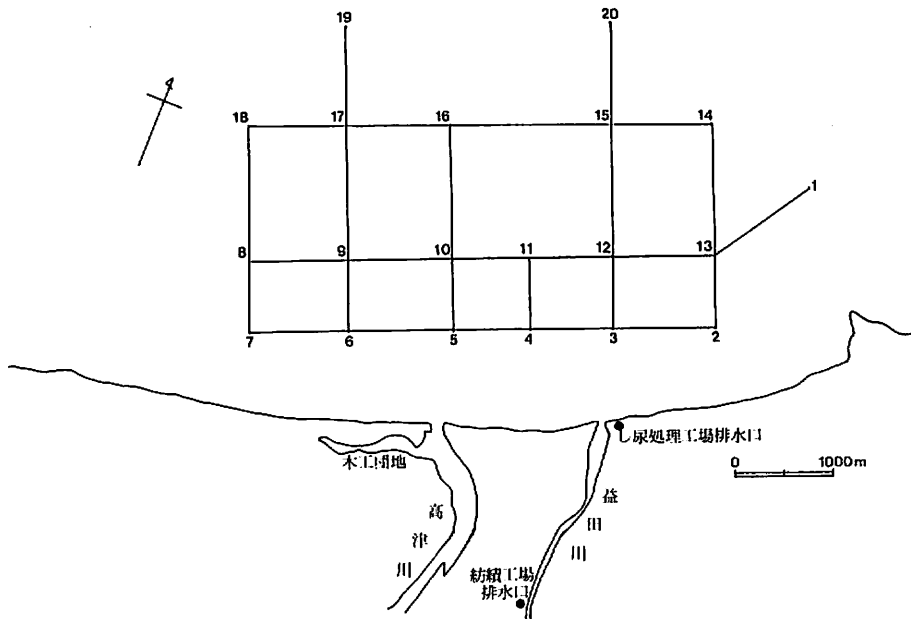


図1 益田地先調査定点配置図

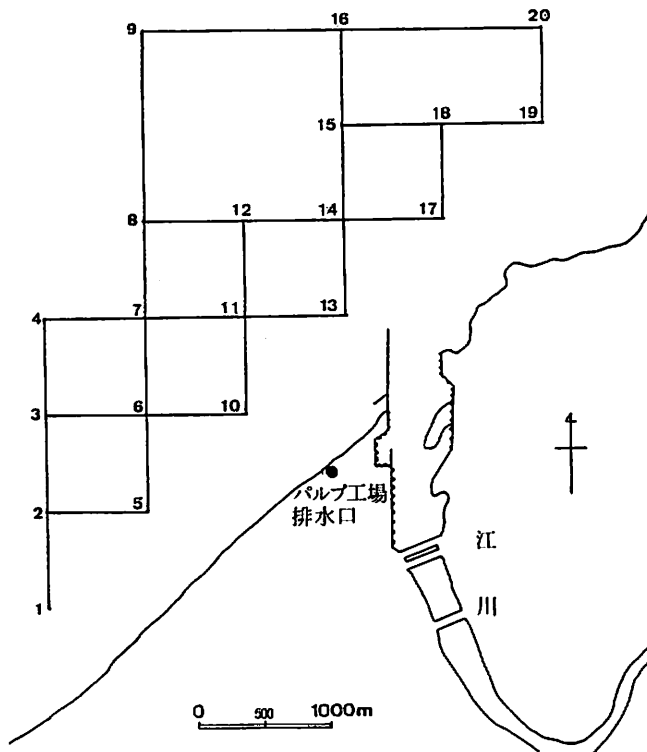


図2 江津地先調査点配置図

### 調査結果

調査結果は巻末附表にまとめて示した。表1～2に主要項目について水層別にその最大・最小値と平均値を示す。

表1 益田地先の水質概要

水層 (m)	区分	水温 (°C)	塩素量 (%)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH <sub>4</sub> -N ( $\mu\text{g-at}/\text{L}$ )	PO <sub>4</sub> -P ( $\mu\text{g-at}/\text{L}$ )	NO <sub>3</sub> -N (+NO <sub>2</sub> -N) ( $\mu\text{g-at}/\text{L}$ )
1	最小値	27.6	16.637	4.6	0.08	0.03	0.02	0.17
	最大値	28.8	17.793	15.4	2.01	4.03	3.02	1.62
	平均値	28.1	17.370	9.0	0.62	0.82	0.26	0.57
5	最小値	27.7	17.316	6.0	0.06	0.00	0.02	0.11
	最大値	28.3	17.855	14.2	1.02	17.35	0.55	0.67
	平均値	28.0	17.633	9.4	0.52	1.51	0.14	0.34
10	最小値	27.2	17.646	5.6	0.09	0.03	0.03	0.22
	最大値	28.4	17.958	15.4	1.34	2.88	0.43	0.95
	平均値	27.7	17.817	8.5	0.47	0.80	0.12	0.41

表2 江津地先の水質概要

水層 (m)	区分	水温 (℃)	塩素量 (‰)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH <sub>4</sub> -N (μg-at/l)	PO <sub>4</sub> -P (μg-at/l)	NO <sub>3</sub> -N (+NO <sub>2</sub> -N) (μg-at/l)
1	最小値	28.7	16.431	6.0	0.12	0.06	0.00	0.00
	最大値	29.2	17.543	19.2	1.90	2.85	0.54	4.80
	平均値	29.0	16.978	10.9	0.98	1.03	0.17	0.86
5	最小値	27.3	17.440	6.4	0.02	0.24	0.01	0.06
	最大値	28.5	17.913	14.0	1.66	2.70	0.99	1.45
	平均値	27.9	17.718	10.7	0.66	0.91	0.18	0.46
10	最小値	26.7	17.707	7.2	0.03	0.00	0.01	0.00
	最大値	28.6	18.078	16.0	1.39	3.06	1.24	1.50
	平均値	27.1	17.860	10.5	0.66	0.87	0.17	0.46